

2020年7月14日

各位

会社名 いちご株式会社
代表者 代表執行役会長 スコット キャロン
(コード番号 2337 東証第一部)
問合せ先 上席執行役財務本部長 坂松 孝紀
(電話番号 03-3502-4818)
www.ichigo.gr.jp

2021年2月期通期業績予想および配当予想の修正のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年4月16日付発表の2021年2月期の通期業績予想（連結）および配当予想を修正することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年2月期（2020年3月1日～2021年2月28日）通期連結業績予想数値の修正

（単位：百万円）

	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A) (2020年4月16日発表)	6,200～12,900	3,400～10,400	2,000～8,000	4円15銭～16円60銭
今回予想 (B)	7,400～12,900	5,000～10,400	3,500～8,000	7円26銭～16円60銭
下限値の増減額(B)－(A)	+1,200	+1,600	+1,500	+3円11銭
下限値の増減率	+19.4%	+47.1%	+75.0%	+74.9%
(参考) 2020年2月期実績	27,721	24,395	8,201	16円89銭

2. 2021年2月期（2020年3月1日～2021年2月28日）配当予想の修正

前回予想 : 未定
今回予想 : 7円
前期実績（2020年2月期） : 7円

※ 2021年2月期は、従来どおり期末配当のみを予定しており、中間配当はありません。

※ 今回予想における1株当たり当期純利益および配当予想については、2021年2月期に予想される新株予約権の行使による増加株式数を考慮し、発行済株式数を481,882千株として算出しており、前回予想の前提となる発行済株式数と変更ありません。

3. 2021年2月期通期連結業績予想および配当予想の修正の概要

前回予想発表時において、新型コロナウイルス感染症（以下、「コロナ」という。）の世界的な感染拡大により、当社が属する不動産業界においても、ホテル宿泊需要の大幅な減少や各種テナント様の業況悪化が散見されておりました。このような環境下において、賃料収入の減少や売買マーケットの停滞が予想され、当期の業績予想をレンジにて設定し、配当予想につきましては未定で発表いたしましたが、今般、コロナによる影響がより明らかになった結果、当期の業績予想の下限値を引き上げるとともに、配当予想につきましては、改めてお知らせするものです。

なお、当社におきましては、盤石な財務基盤を維持するとともに、キャッシュ・フロー経営の徹底により、この急激な環境変化に対応し、中長期的な価値創造に向けたビジネスモデルの進化を推進してまいります。

以 上